

平成27年度第7回中原区区民会議

日時 平成28年1月25日（月）14：00～

場所 中原区役所5階 503会議室

1 開催日時 平成28年1月25日（月）午後2時～3時45分

2 開催場所 中原区役所5階503会議室

3 出席者

（委員）板倉委員長、橋本副委員長、成田副委員長、井上委員、岩崎委員、梅原委員、尾木委員、梶川委員、園部委員、田中委員、塚本委員、長尾委員、仲亀委員、中森委員、仁上委員、萩原委員、松本委員、山崎委員

（参与）大庭参与、押本参与、川島参与、松井参与、川本参与、君嶋参与

（事務局）鈴木区長、小野副区長、鈴木課長、岩瀬担当部長、永山部長、大塚所長、蛭名副所長、南室長、高津所長、寺澤課長、村田担当課長

企画課：江口係長、塚本係長、大崎職員、澤村職員、西山職員

4 議題 （1）第7・8回課題調査部会及び第6回運営部会報告（公開）

（2）取組事項に係る経過報告について（公開）

（3）審議テーマ「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー ～歩きやすいまちに～」について（公開）

（4）第5期区民会議市民報告会に向けて（公開）

（5）その他（公開）

5 傍聴者 1名

6 会議内容

午後2時 開 会

1 開会

司会 定刻になりましたので、ただいまから第5期第7回中原区区民会議を開催いたします。私は、本日の会議の議事に入るまでの間、進行を務めさせていただきます副区長の小野でございます。どうぞよろしくお願いたします。

ここで、会議に先立ちまして、御報告がございます。

第5期区民会議委員として御尽力をいただいております中原区商店街連合会副会長の石川喜久雄様が、昨年12月30日に急逝されました。お亡くなりになりました石川様に謹んで哀悼の意を表し、黙禱を捧げたいと存じますので、恐れ入りますが、皆様御起立をお願いいたします。

それでは、黙禱。

[黙禱]

司会 ありがとうございます。御着席をお願いいたします。

それでは、会議を進めてまいります。

山崎委員が少々遅れていらっしゃる予定でございますが、本日は過半数の委員に御出席をいただいておりますので、川崎市区民会議条例第6条第2項の規定によりまして、本

会議が成立しておりますことを御報告申し上げます。

なお、本日の会議は会議公開条例に基づき公開で行われます。また、会議録を作成し、公開することとなりますので、御了承いただきたいと存じます。

なお、本日、市古参与、重富参与、原参与、松原参与、吉岡参与、末永参与、滝田参与につきましては、所用により欠席との御連絡をいただいております。また、君嶋参与につきましては、3時頃にこちらに到着するとの御連絡をいただいております。

それでは続きまして、中原区長の鈴木より御挨拶を申し上げます。

区長 皆さん、こんにちは。中原区長の鈴木でございます。

委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、第7回中原区民会議に御出席いただきましてありがとうございます。また、参与の方々につきましても、大変お忙しい中、本日の会議に御出席いただいたことを感謝申し上げます。ありがとうございます。

本日は、新しい年を迎えまして初めての区民会議となります。第5期区民会議の委員様の任期も、残すところあと半年足らずとなりまして、いよいよ大詰めということでございます。昨年7月から部会などを初めといたしまして、真摯なる議論をしていただきましたことにつきまして、まずもって心より感謝申し上げます。

また、本日の会議におきましては、今期の区民会議の2つ目の審議テーマとしております「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー ～歩きやすいまちに～」に関する取組事項の方向性などについて、一定の結論をいただければと考えております。また、今期の区民会議の審議テーマの審議につきましても、本日の会議で全て終了するという事になっておりますので、本日はぜひ、委員の皆様から活発な御意見の交換をお願いしたいと存じます。

結びになりますけれども、昨日も大雪が降るといったような予報もあった中で、本日も大変冷え込んでおります。今年の冬は、当初暖冬と言われておりましたけれども、大変厳しい状況になっております。まだまだこういった状況が続きますので、御健康には皆様御留意いただきまして、この寒さを乗り切っていただければと存じます。

私からの挨拶は以上でございます。どうぞよろしく願いいたします。

司会 それでは続きまして、事務局から本日の資料の確認をさせていただきます。

江口係長、お願いします。

事務局 それでは、本日の資料の確認をさせていただきますと存じます。

お手元にごございます資料について、御確認いただければと存じます。よろしく願いいたします。

まず1枚目、本日第7回区民会議の次第がございます。おめくりいただきまして、別紙1、本日の席次表を御用意しております。別紙2、区民会議の委員・参与の名簿でございます。

資料1-1は、課題解決に資する提案等まとめ、A3版で1枚の資料になっておりま

す。資料1－2は、A4版で、1枚目が両面印刷になっている全部で2枚の資料でございます。資料2は、自転車（交通）マナー・ルールに関する取組事例について、A3版の1枚の資料で、両面印刷になっております。資料3は、取組事項に係る経過報告というA4版の1枚の資料でございます。資料4は、第5期中原区区民会議スケジュール（案）、A3版で1枚の資料になっております。資料5は、第5期区民会議市民報告会に係るアンケートというA4版の、全部で2枚の資料でございます。

続きまして参考資料になりまして、参考資料1－1は、第7回課題調査部会の会議録でございます。全部で両面印刷12ページのものになっております。参考資料1－2は、第8回課題調査部会の議事録で、こちらも両面印刷で8ページ目まででございます。参考資料2は、第6回運営部会の議事録の案で、こちらも両面印刷8ページ目までの資料になっております。参考資料3は、なかはら区民会議だより第26号でございます。参考資料4は、平成27年度区民会議交流会開催について、A4版で2枚の資料になっております。

また、交流会に御出席をいただく委員の皆様のお手元に、封筒に入れた交流会の通知を御用意しておりますので、御確認いただければと存じます。

資料の確認は以上でございます。

司会 ただいま資料について御確認をさせていただきましたが、資料等過不足ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ここからの進行は委員長にお任せしたいと存じます。委員長、どうぞよろしくお願いいたします。

2 会議録確認委員の選任

板倉委員長 ここからの議事は私が進行させていただきますので、よろしくお願いいたします。

本日はお寒い中、お集まりいただきまして大変ありがとうございます。強い寒気が流れ込んで、驚いたことに鹿児島では14センチ雪が積もったとか、奄美大島では115年ぶりの雪だとか異常な天候状況が続いているという感じがしますし、また2月に入ったら、暖気が入って暖かくなるといった、非常に気候不順な感じがいたします。皆さん、これからも体調管理に注意していただき、よろしくお願いいたします。

それではまず、会議録確認委員の選任をいたします。前回、園部委員と梶川委員にお願いしたので、名簿の順で恐縮ですが、尾木委員と梅原委員にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

3 議題

(1) 第7・8回課題調査部会及び第6回運営部会報告

(2) 取組事項に係る経過報告について

(3) 審議テーマ「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー ～歩きやすいまちに～」について

板倉委員長 それでは、議題の審議に入っていきたいと思います。非常によくまとまっているのですが、内容が多岐にわたるので、速やかに進めていきたいと思います。

まず、第7回及び第8回課題調査部会の報告をしていただきます。続けて、第6回の運営部会の報告をいただきます。それから、このテーマの取組の経過ということで、議題テーマである「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー ～歩きやすいまちに～」について、それぞれイベント等を行っておりますので、その内容について長尾委員から御説明いただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、課題部会は11月11日と12月2日に、先程申し上げましたように、みんなで育てる交通マナー、課題解決に向けた取組提案などについて検討が行われております。

それで、課題調査部会の検討結果について、課題調査部会長の成田副委員長に御報告をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

成田副委員長 それでは、課題調査部会の報告をさせていただきます。

11月11日水曜日に、まず部会員9名中7名の出席によりまして、また12月2日水曜日に、今回は部会員9名全員の出席で、それぞれ第7回及び第8回課題調査部会を開催し、2つ目のテーマである「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー ～歩きやすいまちに～」について、部会としての最終的な意見をまとめました。

それでは、資料1-1を御覧ください。

これまでの会議などにおける委員の意見をもとに検討いたしまして、提案の整理や提案内容に関して意見の補足や再整理などを行いました。検討の結果、内容につきましてはこれから御説明いたします3つの取組提案として取りまとめを行いましたので、資料の右側を御覧ください。

まず、交通マナー・ルールの普及・啓発を目的といたしまして、できることから優先的に取り組むものとして、2つの取組事項を検討いたしました。

1つ目の取組案は、取組①「交通ルール・マナーの学習機会の強化・拡大」です。具体的には、世代や対象に応じて交通ルールやマナーを啓発する機会を広げていくこととして、例えば老人会ですとか、幼稚園、保育園における保護者参観日などに、地域や学校でもなじみのある通安全教室や講習などを開催することが挙げられました。また、既に実施されておりますスケアードストレート方式による交通安全教室につきましても、小・中・高校生を対象に実施するとともに地域住民などの体験機会を広げること、それから、教室の内容の映像化や資料化、開催会場として、事業所などへの協力依頼や連携を図ること、さらに、既存のイベントと同時開催することといった案が挙げられました。

2つ目の取組案は、次の取組②「『みんなで育てる交通マナー』啓発資料の作成・活用」です。まずは、中原区らしさ・わかりやすさ・読まれやすさということを重視して、

イラスト等を効果的に使った資料であることを念頭に置いた上で、具体的には、啓発標語の募集、ポスターコンテスト等の開催について意見が出され、これに関しては、参加型・公募型による標語募集や、中原区まちづくり推進委員会のマナー・モラルアップ事業による既存の作品集を活用したり、それから既存のコンテストなどとの連携を図ることといった意見が挙げられました。また、啓発資料の作成として、先程の作品集による選考作品やコンテストなどによる入選作品を活用し、本のしおりやマグネット、カレンダー、道路への路面標示など、いわゆる形に残る形式の啓発資料として作成し、学校や区民の集まる場やイベントなどを活用しながら配布していくといったような意見が挙げられました。さらに、中原区の主に小杉駅周辺ならではの特徴を捉えまして、ベビーカーの利用者側のマナーや、また周囲からの配慮などの啓発資料の作成について意見が出され、ベビーカーの利用者が安心して通行できる環境づくりを目指し、国土交通省の公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会の啓発資料を活用し、駅周辺の街頭・施設・商店などにおいて掲示することや、利用者側のマナーの啓発資料についても作成し、これに関しましては、子育てサロン、乳幼児健診などの場で配布するといった意見が挙げられました。

次に、さらに多くの区民に取組を広げ、「みんな」で交通マナーを育むといった拡大を目指して取り組むものとしましては、取組③「『みんなで育てる交通マナー』キャンペーン・イベント」について検討いたしました。主には語呂合わせですが、3月19日をサイクルの日、それから毎月20日を二輪の日という設定により、定期的な意識付けや強化期間の設定、一斉活動の展開、また広報大使を起用するなど、普及啓発を推進するための仕組みづくり・キャンペーンの展開について検討されました。また、既存のイベントなどでの出展やステージ上での発表などで展開することや、区民祭、区民会議市民報告会といった場を活用すること、取組体験の機会を創出することが必要であるとして、発表・交流の場の創出について検討されました。さらに、それらのイベントなどにおいて、タイヤ、ブレーキ、ライトなどの自転車安全点検を実施した上で、例えば「点検済」ですとか「安全運転宣言」などの啓発シールを作成、配布するなどし、併せて自転車の整備の指導、それから自転車損害保険への加入奨励などを行うといった自転車販売業者や自転車保険会社との連携などについての意見が出されました。

そのほかに、検討に当たって、手続、関係機関などとの調整が必要となることから、短期的な実現が難しいもので、今後も機会を捉えて実現を図りたい取組として、次の例が挙げられました。

まず、交通事故の多発する危険地点などについて、多くの世代が参加するワークショップにおいて課題などの共有を行うという、交通安全マップづくり。また、動画などの記録や作成による広報、バスや区役所でのアナウンスを利用するといった様々な広報・啓発資料の作成。また、花壇やガードポールの設置による駐輪防止や民地活用による一時駐輪場の設置などの駐輪環境の整備。最後に、自転車点検や自転車保険の加入、交通安全の講座

などの認定手法や魅力的なデザインの必要性、証明書の権威づけや得点付与などの様々な検討が必要となる自転車安全運転者証の作成。以上、こうした意見が挙げられました。

最後に、コミュニティ・循環バスについてですが、これまでに出示された意見などをまとめ、また課題などを整理して報告書に掲載していくことといった提案がありました。こうした個々の取組案をまとめた資料が次の資料1－2となりますので、後程御覧いただければと思います。

したがって、本日の会議におきましては、これまでの部会における検討内容について皆様からの御意見をいただき、また、取組案などのまとめについても同様に御意見をいただければと考えております。

なお、会議の詳細な審議内容については、参考資料1－1及び参考資料1－2の会議録で確認いただけますので、後程こちらに関しましても御覧になっていただければと思います。

以上で課題調査部会の審議の報告を終わります。

板倉委員長 ありがとうございます。課題調査部会の検討結果について、御報告をいただきました。

次に、12月21日月曜日に開催しました第6回運営部会の検討内容について、運営部会副部長である橋本副委員長に御報告をいただきたいと思っております。よろしく申し上げます。

橋本副委員長 それでは、第6回運営部会の経過につきまして御報告いたします。

12月21日月曜日に、7名の委員のうち6名出席により、部会を開催いたしました。最初に、課題調査部会長である成田副委員長から課題調査部会の結果を報告していただき、検討内容を確認いたしました。先程、成田副委員長からの御報告にもございましたように、第7回及び第8回の課題調査部会では、具体的な課題や取組案などについて議論が行われましたので、運営部会では、課題調査部会における検討内容や取組案などのまとめについて、本日の全体会議でどのように審議していくかということを検討いたしました。

それでは、改めまして先程もお話がありました資料1－1の右側の取組提案の欄を御覧ください。

資料の内容については、課題調査部会で検討していただいた際の主な意見などをもとにし、運営部会の審議において発言いただいた意見などを加えて、このように検討結果を記入させていただきました。特に、運営部会で挙げた意見とし、この2つ目の取組案の「みんなで育てる交通マナー」啓発資料の作成・活用の欄の具体的な案であります啓発標語の募集、ポスターコンテスト等の開催について、参加型・公募型による啓発標語の募集とか、中原区まちづくり推進委員会のマナー・モラルアップ事業でまとめている既存の作品集を活用したり、既存のコンテスト等の連携を図ることに加えて、毎年実施されている交通安全週間や交通安全運動における標語やスローガンなどについても連携ができるのではないかといったような意見がございました。また、啓発資料

の作成について、子どもたちだけでなく外国籍の市民にも分かりやすい資料にしてほしい、そういうことによって、より多くの人が見ることができるのではないかとといったような貴重な意見もございました。

さらに、取組③の「みんなで育てる交通マナー」キャンペーン・イベントの具体的な取組について、広報大使を任命して、様々なキャンペーンやイベントに出演、参加して啓発活動をしてもらうことなども検討され、意見としてここにまとめさせていただきました。最終的には、部会におけるこれらの検討結果を踏まえて本日の会議に諮るということで了承していただきました。

資料1-2に、個々の取組案を詳細にまとめておりますので、後程御覧いただければと思います。

本日は、取組案、提案内容について御確認をいただき、区民会議の提案する取組として、委員の皆様へ御了承いただければと存じております。

会議の詳細の審議内容については、参考資料2の会議録で御覧いただければと思います。

なお、この間、1月15日に西中原中学校で神奈川県警本部などの主催により開催されました自転車交通安全教室に、6名の委員、それから小野副区長や担当の職員と一緒に参加、見学させていただきました。この件につきましては、後程長尾委員から御報告がございます。

私からの説明は以上でございます。

板倉委員長 ありがとうございます。

課題調査部会、運営部会の両部会の検討結果の報告を御説明いただきました。

続きまして、この間にテーマに関する取組事項を幾つか実践しておりますので、ここで長尾委員から御報告をいただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

長尾委員 資料3につきまして、御報告いたします。

まず、1のスケアードストレート方式による自転車交通安全教室の見学ですが、1月15日金曜日の14時から、川崎市立西中原中学校の校庭で実施され、他の5名の委員の皆様と一緒に見学してまいりました。西中原中学校は公立の中学校で、市内でも生徒数が非常に多いマンモス校ということで、生徒さんたちの集合にも時間がかかり、こんなに多くの元気な生徒たちがちゃんと真剣に見てくださるだろうかと少し不安になりましたが、実演が始まると皆さん真剣に見ていらして、危ない場面では思わず声を上げたり目をつぶってしまったりと、迫力ある実演に引き込まれていくようでした。とても怖いと思って見ていたものが、こういう事故は本当にあったというお話を聞きまして、大したことないと思いがちだった自転車事故が、本当に危ないんだなということを生徒さんたちも実感されたのではないかと思います。

スタントマンの方がルール違反の実演をされた後に、正しい乗り方だったら事故に遭遇

することなく無事だったのだけれども、皆さん正しい模範的な乗り方はできますかというアナウンスに、生徒の代表の方に出てきてもらい、模範的な乗り方を実演していただきました。生徒の中には、友達の子供たちを笑わせたいのかなと思われるような態度の子供もいましたが、スタントマンからこういうふうにやりますという説明を聞いているうちに表情がすごく真剣になってきて、見事に模範的な乗り方を見せてくれました。この様子を見ていたら、スケアードストレート方式による自転車交通安全教室というのは中学生、高校生にアピールする本当にとってもよい方法だと実感いたしました。

続きまして、2の中原区PTA協議会、私の所属する団体の広報紙への記事の掲載について、私たちは年に3回広報紙を発行しております、第2号を12月14日に発行しました。その中に、『ご存知ですか?』というコーナーがあって、知っているようで意外と知らないことについて毎回テーマとして取り上げていて、そこで今回、私はこの区民会議で議論していることから、自転車の乗り方も意外と知っているようで知らないのを取り上げてみようという提案したところ、PTA協議会のメンバーの世代というのは自転車を多く利用しているので皆様が賛成してくれて、今回、自転車ルール〇×クイズという形で掲載させていただきました。

実際の紙面はこういうものでして、一番後ろの紙面にクイズをつけて、内側の紙面に答えを載せております。この広報紙は、区内の小・中学校の児童生徒、教職員合わせて1万7,500人ぐらいの方にお配りしているものですので、見ていただけたらよかったですと思っております。

以上です。

板倉委員長 どうもありがとうございました。

それでは、先程の2つの部会の報告を受けて、審議テーマに関する取組事項の提案について、委員の皆さんから御意見いただきたいと思っております。

山崎さんから順番に御意見ををお願いします。

山崎委員 課題調査部会ではいろいろと検討させていただいてまして、自分でも何を話したかなど、この資料にまとめもらった内容を思い出しています。

ただ、私たちがいろいろとやりたいことがあっても、すぐにはできないということもよく分かりまして、なかなか難しいなというのが実感です。希望はたくさんありますが、1つずつできるところから検討しつつ忠実に実行していくといいのかなと思っています。

中原区らしさという意味で、ベビーカー利用についても入れているので、全世代にわたってのいい啓発物ができたらいいなと思っています。

松本委員 まず、優先的に取り組むものということで、長尾委員からお話がありましたスケアードストレート方式の交通安全教室については、非常によかったと思っております。というのは、百聞は一見にしかずということで、やっぱり100回聞くより1回実際に見てみる必要があります。以前には、下小田中小学校でも実施され、PTAのメンバーと1回、2回

目は生徒さんも一緒に見学したことがあります。先日の1月15日には、西中原中学校で実施され、今回は中学1、2年生に本当に真剣になって見てもらい、またいろいろ聞いて、現実的にこういう事故が起こるんだと実感できたのではないのでしょうか。例えば、トラックの大きな内輪差、角を曲がるとき、そこに自転車が巻き込まれて事故につながるということなどでしょうか。死亡事故にもなりますので、スタントマンに演技してもらって、現実的に起こり得る事故事例を生徒さんが生で見たことによって、今後の自転車の乗り方につながっていくということじゃないかと思います。非常によかったと思います。

それから、みんなで育てる交通マナーについてです。ポスターコンテスト等などの記載、マナー・モラルアップポスターの作品集や啓発ということもございます。私も当初、まちづくり推進委員会の委員をやっておりまして、作品の募集の呼びかけなどに取り組みました。そのころは外国籍の方もおられまして、フランス人の方、韓国人の方等も一緒にこの取組に向けて作業したこともございます。多くの作品がまちづくり推進委員会によって冊子としてまとめてられています。その作品集の中で、自転車に関すること、交通マナーに関する作品もかなりあります。それを利用するというのも1つの手だと思いますし、新たにまたポスターを夏休み前に区民会議が主体となって募集して、各学校に出していただくのも1つのやり方であるということ、課題調査部会で提案させていただきました。

また、拡大に取り組むものとしましては、標示です。道路に対しての路面標示とか、電信柱に貼ってあるマークなどが、通勤・通学時、また、帰宅時も非常に目につきやすいと思います。

萩原委員 課題調査部会ではかなり具体的に絞り込んでいただきまして、運営部会としても実行にこぎつけることができそうなものがほとんどかなと思ひまして、まとめさせていただきました。特に区民会議ならではの、ベビーカーの利用者向けマナー、利用者に対するマナーも視野に入れながらという交通マナーですので、それに加え、学校、警察、企業、自転車の販売業者や自転車保険に関する業者など、また、交通安全に関係する諸団体の方々も一緒になって取り組めるところまでいければ本当にすばらしいことなので、このキャンペーン、イベントまでつなげて進めていければいいなと思います。

特に、自転車安全運転者証や啓発シールとかが作成できれば区民会議としても存在感が高まりますし、その音頭をとることによっていろんなグループ、企業や、学校も含めて一緒になってできるということがすばらしいことかなと思いますので、ぜひこれを進めていければと思っています。

仁上委員 課題調査部会の皆さんの検討結果のまとめの資料を見させていただいて、非常に頭の下がる思いがいたします。話は変わりますが、テレビの番組で、自転車マナーが守られていないようなある交差点で、白バイの警察官がそれを追いかけて行って、いろいろ注意をする。神奈川県ではないけれど、それを徹底的にやっている地域がある。やはり人

間というのは、警察官に注意されるときちん直すもので、行政がしっかりと注意をする取組をしている自治体もあるんだなということを強く感じたところです。

また、私がここまで来るところで、綱島街道沿いに平和公園、それから労災病院があります。せっかくの平和公園の植栽が取り払われているので、何をするのかなと思ったら、自転車レーンを工事中だというような看板が出ていまして、いろんな形で自転車に対する行政の取組なども進んでいるんだなということが新たに見かけるようになってきております。

最近感じることは、商店街を歩いていても駐輪場所というのがきちんとつくられて、以前、十何年も前は非常に乱雑だったのが整理されてきているなというような気がいたします。皆さんがこの区民会議を通じて、みんなでマナーを守ろうというキャンペーンをどんどんしていくことは、区民会議の発信材料としては非常にタイムリーではないかなと。こういうことを決めていただければ、私なんかもその一員として大いに応援活動をしていきたいなと思ったところです。

中森委員 今までのいろいろ皆さんが考えてここに取組として出している提案に、私も賛成します。特に、もう実際にやっているものもあって、そこで拡大というのがとても大事だと思っています。いろんな世代が交通のマナーについて学ぶべきだと思っています。自分で正しいと思っても、親がやっていることが正しいと思っても、実際はそれが正しくないと後で気がつくこともあって、できるだけきちんとマナーを学んでいったほうが良いと感じています。

もし、ポスターとかを作成するときには、できるだけイラストとかをたくさん利用して、文字では分かりづらいところをイラストで分かりやすくしていくと、あまり書かなくても皆さんが分かるようになると思うので、これが実現できたらいいと思います。

長尾委員 先程も申しましたが、やはりスクエアドストレート方式の交通安全教室はとても効果的だと思いました。お金もかかる取組なのであちこちで都度実施するというわけにはいかないでしょうけれども、保護者も招いての参観日ですとかなるべくそういう場でしていただくと、すごく親子へのアピール度が高いのではないかと思います。

それから、参観日や家庭教育学級は、まずPTAから集まってみんなで勉強しましょうといった会がありまして、そういうところで、スクエアドストレート方式でなくても交通安全講話として話していただくとか、ポスターや標語を長期の休みの前には学校を通じて募集するというような取組は比較的やりやすいのではないかと思いますし、対象の人数が多いので効果もあるのではないかと思いますので、進めていければいいと思います。

ちょっと大変かもしれませんが、イベントというのもぜひ、とても楽しい感じがしますので、見てみたいと思います。

仲亀委員 私自身、実際問題、皆さんと一緒に行動して活動することができないことが自分自身でも残念に思うときがありますが、区民会議の委員の皆様方全員でまちづくりにつ

いて検討をしていらっしゃるということが本当にありがたいことだなと感じましたし、それに、区民全員にこういう気持ちがあれば、きれいなまちづくりという思いはいつまでも続くのではないかなと、とても感じています。私自身も、見えないながらも歩いていて、何かにつけて気がつくようにもなってきましたし、友人に、区民会議のような活動をしているのを知っているかと聞いても、知らない方が多くいらっしゃるのので、区民会議の活動や、また委員の方たち、この活動自体を区民全体の方たちに分かっていただけたら、本当に素晴らしいことじゃないかなと思います。私自身が、この会議の委員の皆さんの中に積極的に入っていけないということはとてもつらいなと思っておりまして、障害者として、これからも自分ができる範囲内、それから自分が分かる範囲内でやれることは大したことはありませんが、御協力できたらと強く感じている次第です。

塚本委員 ここにまとめていただいている区の特徴、それから検討のポイント、検討経過、こういうところから取組①、②が出てきたということで、ぜひ進めていただきたいなと思っております。特に開発地域なんかで言いますと、小学生、中学生がどんどん増えつつありますので、子どもたちに教育するというのは大事ななと思います。

質問ですけれども、自転車の交通マナーやルールに関するテーマについて取組を挙げるといった検討経過の中で、今こういう時期だから特にこういう問題が増えてきているとか、逆に今までこういうことをやってきたからこそ、今こういう問題がなくなってきたといった情報が警察や諸団体から得られたのであれば少し教えていただきたいなと思いますが、いかがでしょうか。

板倉委員長 交通事故に関するデータをいただきました。それから最近の自転車事故の話とかについて、いくつかデータはいただいたと思います。

塚本委員 中原区としては、事故件数とか自転車事故件数などは増えていますか。

板倉委員長 行政側で何かお答えできることがありますか。

事務局 危機管理担当課長の村田でございます。本日詳細な資料を手元に用意してはおりませんが、神奈川県警察が発表しております自転車事故の発生割合というものがございまして、これまで中原区は、全人身事故に占める自転車事故の割合が県内ワースト10の中に必ず入っております。その中で8位になったり3位になったり5位になったりしていて、事故の件数につきまして、例えば見方を変えて、人口当たりの自転車事故ということでございまして、実は中原区は麻生区や宮前区と並んで下位です。ですから、自転車事故の発生件数は、人口当たりでは少ないですが、全ての交通事故における割合としては高いというような状況になっていますので、人身事故も一般の交通事故も自転車事故もできればなくしていきたいところでして、その意味では高い比率ということで、去年は警察署の管内で県内ワースト3になっております。

事務局 データというお話でしたが、第4回の運営部会の中でテーマを決めるときに、事務局から資料をお出ししましたが、放置自転車の数で言いますと、ここ数年でかなり減っ

てきておりました、平成20年度が5,844件、平日の9時の状況ですけれども、直近のデータで言いますと878台ということで、放置自転車の数はかなり減ってきている状況でございます。

塚本委員 それは、駐輪場とかが整備されたからということが大きいでしょうか。

事務局 特に小杉駅の周辺の整備が一番大きいかと認識しております。

塚本委員 すごいですね。かなりの減少ですね。

田中委員 自動車のことですが、近所の信号機が立っている角にコンビニがあって、そこに車やお客さんが入っていくわけですが、その角の両方ともにフェンスがないものですから、左折する車が、信号が変わってしまうのではないかと、入るふりをしてその中を通過するんですね。そういうケースも実はありまして、一度は、これは若者ですけれども、すごいクラクションを鳴らしながら、そこを通過する。このあたりは通学路になっているし、私も十分気をつけてはおりますけれども、このような場所に警告といいますか、お願いといいますか、何かできないものかどうかと思います。ただ、フェンスをしてしまうと今度は車が入れず妨害になりますし、左折する車のみの侵入を防ぐフェンスを立ててもらえばいいかなと考えています。

それから、交通マナーの問題ですけれども、小学校での自転車の講習会は定期的にやっているようですが、昨年、私どもの老人いこいの家でも交通安全の講習会をやりました。本日いらっしゃる、仁上委員も一緒にございましたけれども、かなりの人数が集まりまして、スタントマンに来てもらって講義と実習をやりました。スケアードストレート方式による交通安全教室で実際に見てみると、現実にかつこういうことがあるのかと驚きまして、これは反復しないとだめだと思うので、回数を重ねて、分かっているでもいいから同じ教室を実施することが私はいいのではないかと考えております。今後、また、委員会等と相談しまして、どうやってやるかについて考えていく予定です。

ベビーカーについてですが、これは歩道が狭いということもあるでしょうし、非常に危険なこともあります。ここで、少し外れるかもしれませんが、最近特に乗り物に対する利用、例えば、電車、バスなど、相当目につくようになっております。先日、たまたま何かの会が終わってバスを利用した際、ベビーカーが3台乗ってきました、やはり、他のお客さんがバスの車内で進めませんよね。そんなところを目にしました。仕方ないと思いますが、お互いにどうしたらマナーといいたいでしょうか、人に迷惑をかけないで乗れるのか、そういうことを考えながら、もう少しこの調整を図っていただくとありがたいなど。例えば、一度にベビーカーごと乗られちゃうと歩けないから、バスに乗れるベビーカーの台数を2台なら2台にするとか、それから、夫婦で乗って子どもがいるならば、畳んで1人が座って子どもを抱えてベビーカーを片づければいいことではないかと。そんなこともございましたのでベビーカーは特に規制がないとはいえ、やはり利用されるわけですから、そこはルールを、人様に迷惑がかからないような利用をしてほしいと思います。

ベビーカーも歩行者も、狭い道なので、私もできれば道を譲る形をとりますけれども、どうかお互いに気持ちよく歩くような方法を考えていきたいと考えております。

及ばずながら、これからもそんな面に注意しながらやっていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

板倉委員長 ベビーカーも2台並んで歩くとか、スマホを操作しながら歩くとか、結構そういう方々が多くなっていますので、少し検討する余地はあるかと思っております。

反町委員 ベビーカーは、私は道を塞がれることはないですけども、スマホを操作しながらの人は本当に多いですよ。危ないなと思うこともありまして、代わりにそばで見守っていることも多くありますが、そんな中で、私も課題調査部会のメンバーでもありまして、検討の中で出された多くの意見の中をこのように何とかまとめ切ったというか、まとめていただいたと言ったほうがいいのかもかもしれませんが、本当にいろんな意見が出ました。現段階でこういう形でまとまっていますが、1つ1つの意見が、私自身、正直今回のテーマについては自分が詳しくない分野である中で、一区民の立場で考えても全部いい意見だなというか、やれるものなら全部やったほうがいいのかと感じるものばかりでした。そんな中で、それでもまとめなくてはと、実際に今すぐの実現できそうなことを考えて、一応まとめさせていただいたところがございます。そんな中で、私が一番できそうな、私の力や経験を発揮できそうだとするところは、やはりイベント的な要素を持たせて、どういった形でもいいですが、このすばらしい提案を区民の方、子どもたちや親御さんたちにも広く伝えていくためには、例えばイベントとかの対象とする方々がたくさん集まる場所で広く周知、PRすることでしょうか。しかもこれを継続的にというところで、他にも多くの例があると思っておりますが、広報大使といった川崎で人気の方に力を借りて、イベントのときに先頭に立って、表に立っていただき、様々な啓発をして興味、関心を引きつけながら強くPRしていく、そういう方がいてくださったらいいのかなと思って、それで川崎にも、他の大使をやっている方など何組か有名な方がいらっしゃいますので、皆さんの御意見も伺ってそういった形でのPRもいいのではということになれば、実際に候補者に声を掛けていろんな調整をするところまで私はぜひやらせていただきたいと思います。

特に今回の取組提案のことをまだ伺ってなかった、今日初めて聞いた方については、何かぜひ御意見をいただけたらありがたいと思っております。

それから、広報大使の任命の提案だけではなくて他にも言えることですが、個人的な意見で、年度の区切りというか任期の区切りみたいなものはどうしてもあると思っておりますが、やはり本当にきちんと周知していくためには、こちらの都合で、それで立ち消えてしまったりしては絶対にだめだと思います。ですから、皆さんそれぞれいろんな立場があるとは思いますが、少なくとも私は区民会議の委員としての任期は今期3期目となり、終わりますので、キャンペーン等で何か取組を啓発していくというところでは、任期が終わった後もできる限り頑張りたいという気持ちを持っておりまして、この気持ちはこの場

でお伝えしておきたいと思います。

板倉委員長 よろしく申し上げます。

園部委員 今回、みんなで育てる交通マナーということでまとめていただいたのを見ますと、ここに出されている提案は本当にそのとおりだなと思うことばかりです。そして、皆さんもおっしゃるように、これができたら本当にいいなと思うことばかりです。私達が毎日生活していく中で、交通ルールについても、まず知るということが一番だと思います。そして、その知ったことを一番よくインプットできるのは、体験とか実験とか、見るとか、例えば今回のスケアードストレート方式による交通安全教室などでしょうか。あと、例えば小・中学生に標語とかポスターなどを作成していただき作品を公表したら、子どもたちも自分がこの標語などを作ったと、きっと本人たちもそのことがとても印象に残ると思います。ですから、何かについてイベントで体験することが必要ではないでしょうか。

昨年の話になりますが、1つ目の課題について、私たちが課題調査部会で検討した取組提案の1つとして、ごみの分別ゲーム制作と活用について、中原アシストクラブのインターンの方を中心に作成し、区民祭で実施していただいて、主に親子を対象にごみの分別の体験をしていただきました。子どもたちは興味本位だったかもしれませんが、それをとても楽しそうに体験していて、そのお子さん方に付き添っていらっしゃるお父さん、お母さんたちも一緒に、実際に、目で見て体験していただいたことで、やはり体験することが一番周知してもらえないかなと思います。

今回のテーマについても、イベントの実施やポスターの募集などの提案もありますし、また、スケアードストレート方式による交通安全教室の体験や、区PTA協の広報紙の『ご存知ですか？』の〇×クイズ形式で、やってみたら意外とこのルールが分からなかったといったこともあるかもしれませんね。この方向性で取組案も展開もできればいいのではないかと思います。そういう意味では、ここに書かれております提案内容というのはできたらすばらしいなと思いました。

そして、最後にある、その他の機会を捉えて実現を図りたい取組というところで、それぞれ挙げられていますが、なかでも、駐輪環境の整備について、先程仁上委員から平和公園で自転車レーンの整備がされているとのお話がありました。場所や費用や、いろいろ制限のかかるものだと思いますが、機会があればというか、機会を捉えて駐輪場の環境整備がされたら、中原区がますますきれいになっていくのではないかなと思いました。

この取組提案については本当にいいなと思っております。

梶川委員 今回は課題調査部会に参加しまして、この資料にありますようなことをいろいろと話し合ってもらいましたので、本当にこれが実現できたらいいなと思っております。部会での検討の際にも、ベビーカーに関することも随分いろいろ出てきましたが、このごろ、以前よりも大分小杉駅周辺のベビーカーを使っている方のマナーがよくなってきたよ

うな気がしています。それから、住んでいる場所によって、歩道がある道路はかえって怖いというか、歩行者にとっては歩道上を自転車が走行してくるので、常に後ろを気にしながら歩いていないと結構すごいスピードを出して追い越されるため、非常に危険だなと感じます。そういった自転車を走行する人に対しての注意書きとか、イベントや何かのときにそれを伝えて、注意していただきたいと思います。

うちは尻手黒川方面にありまして、その歩道はずっとバス停が続いています。歩道上で自転車がすごい勢いで走って来るので、バスを降りた途端に自転車に衝突しそうになって転びそうになる人もいます。それで私も以前から怖いなと思っていたので、何とかできたらいいなと思っております。

それから、先程から皆さんがおっしゃっていましたが、イベント、キャンペーンの開催や出展などして、チラシを配って色々と周知するなど、区民会議としてやっていければと思っております。

尾木委員 この検討経過を拝見していますと、本当に全ての問題が網羅されていると思います。御検討いただいた皆さん、本当にお疲れさまでございました。特にマナーの問題は、思いやりとか譲り合いとか基本的な日常生活の中で必要な要素がいっぱいあるわけでごさいます、昨年度まで、中原区交通安全対策協議会も早朝の自転車の通行マナーを監視したり、マナーの悪い人には注意するというのをやっておりました。また、町内会の老人会での交通安全講話について、特に高齢者に対する自転車の交通マナーなどは、中原警察署の交通課に来ていただき講習会をやっていただきましたが、いずれにいたしましても、どれが大事だということではなくて全て大事でございます。まず手始めに我々がやらなきゃいけないのは、マナーを守るということが一番手っ取り早くできるのかなと。本日は行政の方もお見えになっていますけれども、道路、歩道の整備ももちろん必要ですけれども、まず自転車を利用する方たちのマナー、そして譲り合いとか思いやりとか、そういったものが基本的に社会の中にずっと定着していくことが事故を減らす基本になるかなという感じがしております。

この検討結果については、本当に1つ1つ取り上げて、さらに有効な手段を講じることが必要だと思いますけれども、これを全て同時にやるのは難しいなと思っております。やれるところからやっていくという形で、この区民会議の提案もそのスタンスでまとめていただければなと思っております。

梅原委員 この2つ目のテーマについて課題調査部会に参加させていただきまして、資料1-1にまとめた資料がありますが、私は自画自賛ですけれども、非常によくできていると思います。

その中で5つばかり提案がありまして、まず、この啓発資料とかグッズを作成して配布するという提案がありますが、問題は配布方法です。例えば、道行く人に配ってもごみ箱に入ってしまうだろうし、効果はほとんどないですね。実際に、例えばイベントをやって

も、何かのイベントとかいうと、大体来る子どもとか来る大人というのは決まっているわけです。その他の人はほとんど出てこないわけです。やはり資料を配布する方法として、例えば、民生委員や社会福祉協議会にお願いするとか、あるいは、区役所の受付窓口で手続のためにいろんな人が訪れると思いますので、そのときに手続の配布資料と一緒にチラシをつけて渡すとか、あるいは学校で子どもに渡す。すると、子どもが家に持って帰りますから非常にいいので配布方法を工夫する必要があるのではないかなと思います。コンテストをやるのもいいですが、選ばれたものをどうやって皆さんに周知し、渡すのかといった工夫が私は必要だと思います。

それから、自転車の件ですけれども、いろいろな意見が出てきました。今のところ、例えば駐輪場に入れるとか自転車に対して規制する方向が出ていますが、ところが、先程、意見がありましたように、最近駐輪場が整備されてきて、間違いなくそれに伴って放置自転車が減ってきていますね。私自身、町を歩いていて放置自転車が減っていると感じていまして、これはちゃんと整備されれば放置自転車がなくなるということが証明されたと思いますので、どんどん進めていくべきじゃないかと思います。

それから、マナーの話が出ましたけれども、マナーは、子どもはよく守っていますよ。大人が守らないんですね。乗り方に注意しないと事故が起こりますよ、悲惨なことになるよと、その辺をきちんと教えるというのが大事です。先日、スケアードストレート方式による交通安全教室が西中原中学校で実施されましたが、実際に起こった悲惨な事故を、こんな事故が起こってこんな損害が生じたよとか、こんな悲惨な目に遭ったよといった事例を具体的に資料にして配ったらどうでしょうか。先程の窓口での資料と一緒に配ったらどうかと思います。

それから、コミュニティバス・循環型バスが一番下にありますが、時間はあるけれどお金はないといった高齢者がこれからどんどん増えていく可能性があります。すると、費用の問題があると思いますが、例えばコミュニティバスを通常ルートと逆回りルートで1台ずつ、1時間おきに区内をぐるっと回せば、時間が決まっていれば乗っていただけますから、そういうバスを整備することができないかなと。これは、松本委員からの御提案でしたが、どういうコースに行けばいいかというのを皆さんから募集して、最大公約数をとって上りと下りと1本ずつ回せば、1時間に1度ぐらいいは回ってきますから、皆さんが利用するかもしれないという気はします。

岩崎委員 中原区の状況ということで、人口が増えてきて子どもから高齢の方まで様々な方がいる中で、先程の中森委員と似た意見にはなりますが、交通安全教室の内容とかその啓発について、イラストとか映像などで取組を広めるというのは非常に有効なのかなと感じました。また、長尾委員からも御報告がありましたけれども、スケアードストレート方式による交通安全教室の有用性ということが先程の御報告の中でよく分かりましたので、こちらについても積極的に拡大していくことは非常にいいのかなと感じております。

いろいろな取組を挙げていただいていると思いますが、中には、非常にお金の多くかかるものもあればかからない取組もありますし、また時間のかかるもの、かからないものがありますので、なるべくお金がかからない、効果が比較的高い取組を優先して実行していけばいいのかなと感じました。また、その取組の際に、こちらに出席いただいている委員の方とか諸団体の方の御協力が得られるようなものについては優先していてもいいのかなと感じました。

井上委員 中原アシストクラブの井上です。

私は、家族に1歳の娘と4歳の娘がいて、やはり親としてはこういう交通安全ですとかマナーは子どもにきちんと教えたいという思いがあるので、個人的にもすごく関心があります。今回、取組提案が出ているものはできるだけ実現していただけたらとてもうれしいです。

その中で、一番多くの委員の方から意見が挙がった周知について、やはり課題になるのかと感じています。実際に交通事故の防止や自転車に関する取組というのは、年々この地域でも強化していて、数字に顕著に表れているというのは知っていましたので、言われたとおり、情報の届かない人へどのようにマナーや交通安全の大切さを伝えるのかということが本当の意味での課題になっているのかなと感じているので、どのように取り組んでいくべきかということが問題だと思っています。

私としては、既存の取組の拡充をしていただくことで届くこともあると思うんですけども、これからの取組という部分で、例えば、自転車屋さんで買うタイミングでこういったマナーですとか、自転車の交通安全のルールが実際乗っていて分からないことが多々あるので、買うタイミングで、買ったときは皆さんすごく喜んで気分も上がっているときなので、そういうタイミングで新しい交通ルールとかを知っていただくような冊子とか、もしくはスケアードストレート方式の教室の拡大と言っているのも、そういった教室の紹介とか、参加したらこれだけおもしろいよと伝わるようなチラシなど、そういった仕掛けができるのが一番いいのかなと感じました。

去年、川崎フロンターレでも中原警察署と協力して交通安全教室のイベントをやっています。地元の自転車屋さんにも協力していただいてブースを出していただきましたが、昨今、お子さんがヘルメットを買う傾向がかなり強くなっていて、そういった傾向から、ヘルメットのデザイン性、安全性等がとても高くなっていて、多くの子どもたちが非常に興味をもっていました。当然、親は子どもにけがをしてもらいたくないからヘルメットを購入しているわけですが、その際は、販売というよりはヘルメットの紹介をしていただいていたわけですし、後日、等々力競技場に、ヘルメットのブースを見たから買いに来ましたという方がいらしたといった報告を受けました。とても喜んでいただいたので、自転車屋さんがいい窓口になるなど、こういう地域の中でも生かせるものがあるんだなということを感じました。自転車の業者さんなどと連携をしていければ、業者としても収益につなが

るので喜ぶことなんじゃないかなと。どちらにとっても有益なことだと思ったので、ぜひ活用していただければと思いました。

橋本副委員長 皆さんからいろいろいただいた御意見の中で、特に周知方法をどうするかについては、やはり企業や諸団体の協力を得ることが必要になるのかなと。また、短期的に実施できないもの、継続的に実施するものについては費用等の問題もあるので、これについてもやはり団体や企業への協力要請をしたり、また、行政でもできる部分は予算化していただいて、実施できるようにしていく、そのような形で取り組む必要があるのかなということを感じました。

成田副委員長 最後になりましたが、4回にわたります課題調査部会を経て、本当に盛りだくさんの皆様からの御提案をまとめ上げることができましたことに、まずは御礼申し上げます。これを踏まえて、全体会議を通して最終的な継続性を持った企画ということをもた考えていきたいと思っています。

今回は自転車というテーマでしたけれども、目標としては、やはり私たちを含めた区民が快適に安全に過ごせる場所が欲しいということが1つと、もう1つは、やはりそれに伴って思いやりとか譲り合いといった、お互いがお互いを思いやることで、結果として中原区の中でのコミュニティの結束が強まってくるんじゃないかと思っています。安全面ではハード面の整備というのがありますが、行政主体でのハード面の整備以上に、先程も意見がございましたが、私たちが周知していかなければならない、自分たちがマナーの主役であるといったことをやはり忘れてはいけないなと感じました。

小杉駅周辺の駐輪自転車、特に違法駐輪の自転車が最近本当に減ったということは、長年、小杉駅周辺を見ている方々にとっては非常に驚きでして、やはりこれは大勢の方がマナーを守れば、たった1人の人間が逆にマナーを破りにくくなる。今までは、10台自転車がとめてあったらもう1台ぐらい置いてもいいという雰囲気がありました。何もなくて最初に1台を置くというのは逆に勇気が要ることで、その意味では、やはり私たち自身がボトムアップという形で自らマナーを守っていく、その上で安全面を保障してもらおうといった自らの努力も必要なのではないかなということ、4回の部会を通じて個人的な思いとして抱いたところです。

自転車というテーマは恐らく今後もずっと続く課題ではないかと思っておりますけれども、継続性を持った上で、今後ここで途切れないようにいろいろな場所でまた発信していきながら、皆様方とともに進めていければいいかなと思っております。

本当にありがとうございました。

板倉委員長 どうもありがとうございました。全体の意見を聞いて、何かもう一言、意見を言いたいという人がいらっしませんか。ございませんか。

それでは、時間の都合もございませぬので、発言はここまでとさせていただきます。多く御意見をいただきましたので、現在の案に反映できるものは反映させていただき、今後の

事務局との調整は私に一任いただければと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、本案を区民会議としての取組事項として進めていきたいと思っております。

(4) 第5期区民会議市民報告会に向けて

板倉委員長 次に、「第5期区民会議スケジュール（案）について」と、次の「第5期区民会議市民報告会に向けて」について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局 スケジュール案と市民報告会につきまして、御説明させていただきます。

初めに、資料4、A3の資料を御覧ください。

まずはスケジュールでございまして、一昨年の7月から開始されました区民会議も残すところ6か月ということで、スケジュールも終盤になってきております。2月に第7回運営部会を開催しまして、こちらを踏まえて3月22日に第8回の区民会議、最後の区民会議を予定してございます。この中で、最終的な報告書等の取りまとめについて御議論いただくことを考えてございます。さらに、4月になりますけれども、報告書を区長に御報告していただくことを想定しております。この全ての内容につきまして、5月28日を予定してございます「市民報告会」という形で御報告をいただく予定でございます。場所については、中原市民館を予定しております。このようなスケジュールで進めていきたいと考えてございます。

続きまして、市民報告会について御説明いたしますので、資料5の3ページ、参考を御覧ください。

第2期以降、どのようなプログラムで報告会を開催したかといった過去の報告会の内容を簡単にお示ししてございます。報告だけというよりは、様々な方に御参加いただくような仕組みとして、アトラクショナルなものが盛り込まれて実施されてきました。第2期で言いますと、ちょうど③のところですが、オーケストラの方にお越しいただいておりますし、第3期で言いますと、初めにオープニング演奏ということで、富士通吹奏楽団にお越しいただき、あとは講演やダンスをお願いしております。

4ページを御覧ください。前回の第4期につきましても、区民会議の報告をした上で、「写真で見る中原昔話」といったプログラムで、区制40周年記念の写真集の編集委員にお越しいただき、また、フロンターレの応援団の方による講演、さらに演奏という形でプログラムを組ませていただきました。

このような内容を盛り込む形で、先程申し上げましたとおり5月28日に中原市民館で、今期の市民報告会の開催を予定しております。このスケジュールといたしまして、こちらで少し想定してございますのが、本日の区民会議を踏まえまして、できれば1月中と考えていますけれども、遅くとも2月に入ってから準備の打合せを1回行い、その内容を区民会議、運営部会に報告をさせていただくと。さらに何回か準備の打合せをしまして、区民会議へ適宜報告等をしながら最終的に6月28日、市民報告会を開いていきたいと考えてご

ざいます。

こういった中身について、アンケートをお願いしたいというのが資料5になります。

1 ページを御覧ください。内容につきまして、まず1でございますが、報告会の実施内容として、どのような区民会議の報告がいいのかということについて御提案をいただく質問として(1)に御記入をお願いいたします。(2)について、報告以外にどんなプログラムを実施したらより多くの方に来館していただけるのかなということでアイデア等をいただければと考えてございます。

2 ページでございますけれども、(3)は、例えば周辺にパネルを展示したらいいとか、掲示物等につきまして御意見等があれば御記入いただきたいと考えてございます。

次に、2、打合せにつきましてはできるだけ多くの委員の方にお入りいただいて、提案内容を考えていきたいと考えております。ですから、打合せに御参加いただける、または参加できない等のアンケートにお答えいただきますようお願いいたします。

最後に、3、それ以外にも何かございましたら御提案をいただきたいといった内容になります。

こちらにつきましては、本日も御議論いただきたいと思っておりますけれども、最終的に2月5日までに事務局に御提出いただければと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

以上でございます。

板倉委員長 ありがとうございます。

今のお話に、御意見とか御質問はございますか。梅原委員、この報告会を経験されていると思いますが、どのような感じを受けられましたか。

梅原委員 第4期の際にも参加させていただきましたが、いろいろ検討した内容を発表するほかに、アトラクションなどもありまして、もし多くの市民の方に来ていただいて、こういうことをやるから皆さん聞いてくださいということだったら、すごく工夫しないと来ていただけないと思います。

板倉委員長 報告会は人数が少なくて、イベントなどはある程度いらしていただいた気がします。

梅原委員 今回いろいろ決めたことを、こういうことをやりますから皆さん御協力をお願いしますという形式できちんと報告した方がいいと思います。

板倉委員長 市民報告会の実施に対する打合せという記載はありますが、何回程度、開催を予定していますか。

事務局 資料5の4ページにお示ししておりますが、このスケジュールでは、第1回目が1月下旬から2月初旬、3月に第2回目をやって、4月に第3回という予定とさせていただいておりますが、あくまでも予定ですので、例えばメールでやりとりするとかいろいろやり方はあると思いますので、そこは工夫して、できるだけ簡単な形でできればと考えて

おります。

板倉委員長 皆さん、できるだけ御参加いただけるとありがたいと。特に反町委員にはイベントの検討の御協力をお願いしたいと思います。

よろしいでしょうか。それでは、アンケートの回答をお願いいたします。

その他、御質問等がありましたら事務局宛てによろしくをお願いいたします。

4 その他

(1) なかはら区民会議だより第26号について

(2) 平成27年度区民会議交流会について

板倉委員長 次に、その他として事務局から何かございましたらお願いします。

事務局 それでは、その他として参考資料3と参考資料4につきまして、事務局から少し御説明をさせていただきたいと存じます。

まず、参考資料3はなかはら区民会議だより第26号について、お手元にお配りしておりますので、御覧いただければと存じます。

1月1日付ですので、既に皆さんのお手元にお配りをさせていただいているかと思いますが、なかはら区民会議だよりが発行されましたので、御説明させていただきます。

内容としまして、1ページですが、先日、11月7日に「なかはら一斉クリーンアップ大作戦」を実施しましたので、その報告について1面に掲載しております。当日は午前8時半からのスタートでしたが、毎月第1土曜日に清掃活動を行っている小杉駅周辺エリアマネジメントさんの活動に合わせて区民会議と協働で実施したもので、記載にございまして、約150名の皆様に参加いただきまして、その様子を掲載しております。

2ページ、3ページにつきましては、本日も御議論いただきました今期の2つ目のテーマになっております「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー」について、課題調査部会における審議内容などの報告の紙面となっております。いただきました様々な御意見等を掲載させていただいております。案として3つに集約をしているということを御報告させていただきました。

4ページにおきましては、1つ目のテーマ、「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」についての取組の事例といたしまして、先程もお話ございましたが、区民祭で実施しました「等々カピカ美化大作戦!!」の様子や、人形劇団ひとみ座による人形劇での美化、リサイクルの活動について取組として行っておりますので、その実施状況報告の紙面としてございます。以上の内容で、なかはら区民会議だより第26号を作成しましたので御報告いたします。

続きまして、参考資料4になりますが、「平成27年度区民会議交流会の開催について」でございまして、以前から何度か御説明をさせていただき、また出欠の確認等もさせていただいております。毎年度開催されております区民会議交流会は、7区の区民会議委員を

対象としまして、委員の皆様と交流していただくことを目的に開催をしているものでございます。間近に迫っておりますけれども、2月3日水曜日に開催が予定されており、その内容について少し詳細なものを添付させていただきました。2月3日の午後6時からになりまして、会場は昨年と同様、エポックなかはらの7階の会議室において開催されます。タイムテーブルの案につきましては、下のほうにございますとおり午後6時から開始をいたしまして、懇親会もございますので、懇親会に御出席いただける方につきましては、午後8時半までおつき合いをいただきますようお願いいたします。

毎年、皆様にお集まりいただき、各テーブルに別れて座っていただき、他の区の区民会議委員の皆様と5～6人でチームを組んでいろいろな御意見をいただく形式になっておりまして、今回もほぼ同様ではございますが、少し趣向が変わりまして、2ページ、3ページを御確認いただければと思いますが、今回はワークショップ形式での想定をさせていただきます。

2ページの1、「これからの地域づくりを考えよう～自分でできること、団体（地域）でできること、区民会議のあり方～」をテーマに、各テーブルでワークショップ形式での開催形式を想定しておりまして、ワークシートを各テーブルに置きまして、皆様の御意見を附箋に書き出してワークシートに張っていき、類似する意見ごとにまとめていくという形を想定しております。各テーブルにそれぞれ進行役、ファシリテーターが同席する予定となっております。3ページにも、そのテーマについての詳細が掲載されておりますので、後程御参照いただければと存じます。

先程申し上げましたとおり、交流会に出席と御報告いただいている方につきましては、本日封筒に通知を入れてお手元にお届けしているかと思っておりますので、御出席のほど、よろしくどうぞお願いしたいと存じます。

事務局からは以上でございます。

板倉委員長 ありがとうございます。

ただいまの説明について御質問、御意見等ございますか。

萩原委員 他の区の区民会議での取組、例えばテーマはどういうことをやっていらっしゃるかなどについて、事前にもし情報が分かれば、交流会の場で突っ込んで聞くこともできたりしてお互いにいいのではないかなと思うので、日にちもありませんが、分かりましたらありがたいなと思います。

事務局 それでは、他の区の今期第5期の審議テーマの内容につきまして確認をさせていただきます。例えばメール等で皆様にお送りさせていただくことでよろしいでしょうか。お時間をいただきますので、開催日間際になってしまうかもしれませんが。

板倉委員長 テーマだけでもいいと思います。他の区は防災とか、福祉とかといった分類で分けてまとめているようですね。

事務局 そのとおりです。各区それぞれ課題調査部会のような部会を立ち上げ、審議をし

ていることが多いかと思しますので、その部会での審議テーマを確認させていただきたいと思ひます。

板倉委員長 それではお願いいたします。

梅原委員 先程申し上げた市民報告会の件ですけれども、中原区の昔の写真についてのお話は本当に面白かったですね。すばらしいテーマでした。ただ、この報告会自体がそれほど幅広く案内されていないです。ですから参加者が少なかったのではないかと思ひますので、もう少し、報告会がありますと広報すれば多くの人に来ていただけるのではないかなと思ひます。以上です。

板倉委員長 それでは、以上で本日予定しておりました議事は全て終了いたしました。皆様から何かございますか。

特になければ、ここで区民会議参与の皆様一言ずつお願いをしたいと思ひます。本日の議論を聞いていただいてお気づきの点や、何か指導したいといったことがございましたら、一言お願いをしたいと思ひます。

松井参与 本日の議論の中心の自転車については、我々が歩いていても本当に怖いときがあります。そういった意味で本日の議論は非常によかったなと思ひますし、駐輪場の問題ですが、昼間は減っておりますけれども、逆に新城地域などは駐輪場がなかなか増やせない、また空き地がないといった理由で、もう少し整備が必要かなと思ひます。新城の場合、夜間は非常に自転車が多いです。学習塾などがあり、それに通う子どもたちが自転車に乗って来るので、塾の業者さんも含めて駐輪場を利用するようにアプローチをしていくのもよろしいのかなと思ひます。夜の時間帯、午後6時から9時ぐらいですね。本当に1人通るのが精いっぱいというような状況になっています。本日の会議は、今回で意見をまとめられるとのことですので、そういう課題も反映していただければかなと思ひます。

以上でございます。

君嶋参与 県議員の君嶋です。本日は、遅れまして申し訳ありません。私ども、特別支援学校、昔で言えば養護学校の視察で県内3か所ぐらい回っていたものですから、遅くなってしまい申し訳ありませんでした。

本日の会議のプログラムで見て、また、今のお話を伺いますと、自転車や交通マナーに関する議論だと思いますが、去年、中学生が自転車で車道を走っていて事故で死亡したということがありました。あの例もそうですが、確かに自転車が歩行者にとって危険なのでマナーを守れというのはそのとおりですが、かといって車道にも危険なところがたくさんありますので、その点、とても気になっています。ですので、これは法律などがありますからすぐには変えられないと思ひますが、自転車に乗っている方の保護というのももう少し考えないといけないなという場面が多く、その意味でも皆さんの御意見を聞きたいなと前回の会議でも思ったところですので、また機会がありましたら御意見を聞かせていただきたいと思ひます。

本日は、議題に関する議論をあまりお聞きすることができませんでしたが、また皆さんとともに住みやすい地域づくりということで学んでいきたいと思っております。ありがとうございました。

板倉委員長 どうもありがとうございました。

ただいまの各参与の御発言については、今後区民会議運営の参考にさせていただきたいと思っております。

ほかに、事務局から何かありますか。

事務局 それでは、次回第8回の区民会議につきまして、予定といたしましては3月22日火曜日、時間につきましては午後2時半から2時間の予定でございます。通常よりも30分開始時間が遅くなっておりますので、また別途正式に通知は差し上げますけれども、御予定いただきますようお願いしたいと存じます。3月22日火曜日午後2時半から4時半までの予定とさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

事務局からは以上でございます。

5 閉会

板倉委員長 先程の市民報告会のアンケートについては期間が短いですが、提出をお願いしたいと思います。

皆様に御協力いただきまして、円滑な議事を進めることができましたことを副委員長ともども感謝申し上げます。

これで第7回中原区民会議を閉会します。ありがとうございました。

午後3時45分 閉会